覆面算・３

下の式が成り立つように，Ａ～Ｊに０～９の数字をあてはめなさい。ＦはＣより大きいものとします。

ＡＢＣ＋ＤＥ＝ＣＢＦ　　ＧＦ－Ｈ＝ＨＧ

ＧＩ÷ＦＨ＝Ｊ

覆面算・３　Ａ＝２，Ｂ＝７，Ｃ＝３，Ｄ＝９，Ｅ＝８，Ｆ＝１，Ｇ＝６，Ｈ＝５，Ｉ＝０，Ｊ＝４

ＧＦ－Ｈ＝ＨＧにあてはまるのは，６１－５＝５６，７３－６＝６７，８５－７＝７８，９７－８＝８９のいずれかです。これらのうちでＧＩ÷ＦＨ＝ＪとなるのはＧ，６０÷１５＝４です。よって，Ｇ＝６，Ｆ＝１，Ｈ＝５，Ｉ＝０，Ｊ＝４です。

ＡＢＣ＋ＤＥ＝ＣＢ１より，Ｃ＝Ａ＋１です。残りの数字は２，３，７，８，９なので，Ｃ＝９でＡ＝８の場合，８Ｂ９＋ＤＥ＝９Ｂ１ですが，Ｅ＝２とした上でＢとＤに７と３をあてはめることはできません。Ｃ＝３でＡ＝２の場合，２Ｂ３＋ＤＥ＝３Ｂ１で，２７３＋９８＝３７１となるので，Ｂ＝７，Ｄ＝９，Ｅ＝８です。